

神奈川大学非文字資料研究センター 2010 年度第 2 回公開研究会

『中国・朝鮮における租界研究のいま』

《開催趣旨》

「中国・韓国の旧日本租界」研究班は、2008 年度に上海で、2009 年度に仁川で、中国・韓国の研究者と討論する場を持ち、今年 3 回目を横浜で開催することにしました。19 世紀後半から 1945 年まで、日本が中国と朝鮮に設置した租界の歴史をふりかえり、その実態や他国が設置した租界のとの相違を明らかにしつつ、租界研究が東アジア史研究に占める位置について考える機会として、今回の研究会を開催します。

○日 時：2010 年 11 月 26 日（金）10：00～18：00

○会 場：神奈川大学横浜キャンパス 1 号館 308 会議室

第 I 部 10：00～12：30

挨拶 福田アジオ（非文字資料研究センター長）

報告

大里浩秋（神 奈 川 大 学）「租界研究の現状と展望」

孫 安 石（神 奈 川 大 学）「日本人がみた上海—『上海案内』の世界」

袁 繼 成（武漢 元中南財經政法大学）「漢口租界研究について」

李 愛 麗（広州 中山大学）「広州の租界研究と海関」

～～～休憩 12：30～13：30～～～

第 II 部 13：30～16：30

報告

高 錫 珪（韓国 木浦大学）「朝鮮近代史と木浦の租界」

韓 東 洙（韓国 漢陽大学）「朝鮮の清国租界—釜山を中心に」

富井正憲（韓国 漢陽大学）「東アジアにおける紡績工場～鐘紡社宅を中心に」

内田青蔵（神 奈 川 大 学）「横浜居留地の歴史と建築」

コメント及び全体討論 16：30～18：00

コメンテーター／

川島 真（東京大学大学院総合文化研究科）

貴志 俊彦（京都大学地域研究総合情報センター）

吉澤誠一郎（東京大学大学院人文社会系研究科）

使用言語：日本語・韓国語・中国語（韓国語、中国語には通訳がつきます）

（問合せ先）〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター事務室

Tel：045-481-5661（内線 3532）Fax：045-491-0659

主催：非文字資料研究センター

参加自由 / 事前申し込み不要

中国・朝鮮における 租界研究のいま

2010.11/26 (金) 10:00—18:00

会 場：神奈川大学 横浜キャンパス 1号館 308 会議室

第Ⅰ部

10:00—12:30

挨拶 福田アジオ（非文字資料研究センター長）

報告

- 大里浩秋（神奈川大学）「租界研究の現状と展望」
孫安石（神奈川大学）「日本人がみた上海—『上海案内』の世界」
袁継成（武漢 元中南財經政法大学）「漢口租界研究について」
李愛麗（広州 中山大学）「広州の租界研究と海関」

休憩 12:30—13:30

第Ⅱ部

13:30—16:30

報告

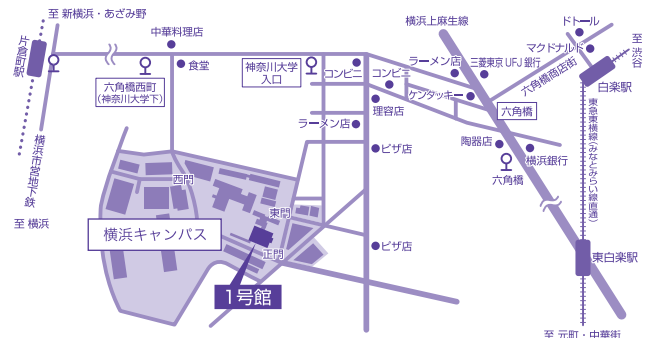
- 高錫珪（韓国 木浦大学）「朝鮮近代史と木浦の租界」
韓東洙（韓国 漢陽大学）「朝鮮の清国租界—釜山を中心に」
富井正憲（韓国 漢陽大学）「東アジアにおける紡績工場～鐘紡社宅を中心に」
内田青蔵（神奈川大学）「横浜居留地の歴史と建築」

コメント及び全体討論 16:30—18:00

- コメンテーター／川島 真（東京大学大学院 総合文化研究科）
貴志俊彦（京都大学 地域研究総合情報センター）
吉澤誠一郎（東京大学大学院 人文社会系研究科）

使用言語：日本語・韓国語・中国語（韓国語、中国語には通訳がつかます）

参加自由
事前申込不要



交通のご案内

- 東急東横線白楽駅下車徒歩13分
 - 横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用（東神奈川駅西口経由 約15分）
 - ①番乗り場36系統「菅田町」行または「緑車庫」行「神奈川大学入口」下車
 - ①番乗り場82系統「八反橋」行または「神大寺入口」行「神奈川大学入口」下車
 - 横浜市営地下鉄片倉町駅から横浜市営バスを利用（約6分）
 - ②番乗り場36・82系統「東神奈川駅」または「横浜駅西口」行「神奈川大学入口」下車
- ※駐車場がありませんので、自家用車の利用はご遠慮ください。

お問合せ／神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター事務局

TEL: 045-481-5661 (内線 3532) FAX: 045-491-0659

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

主 催／非文字資料研究センター

